日本語版

SHOFU SureFile

松風シュアファイル for Apotool & Box

本ソフトの概要 1
本ソフトの起動方法 2
使用方法 3
Apotool & Box との連携方法 8
ＱＲコードのスキャンについて 10
Ｑ＆Ａ 11
参考情報 12
仕様 15

For Apotool & Box Ver.4.x

SHOFU INC.

本ソフトの概要

本ソフトは「アイスペシャル C-Ⅱ」、「アイスペシャル C-Ⅲ」、「アイスペシャル C-Ⅳ」、「アイスペシャル C-V」および「アイスペシャル C-VI」専用の画像振り分けソフトです。
株式会社ストランザ製「Apotool & Box」と連携し、Apotool & Box で選択した患者の QR コードをアイスペシャル C-Ⅱ～C-VIでスキャンしてから撮影し、撮影された SD カードをパソコンに差し込むだけで患者情報に基づいた画像の振り分けを自動的に行うことができます。



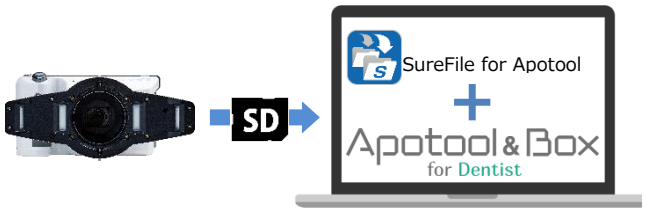
① Apotool & Box で患者を選択し、「QR コード」ボタンを押して QR コードを表示する。



② アイスペシャル C-Ⅱ～C-VIで[識別情報]メニューから QR コードをスキャンする。



③ 続けて患者を撮影する。



④ SD カードをパソコンに挿入する。
（自動的に患者ごとに振り分けが行われます）

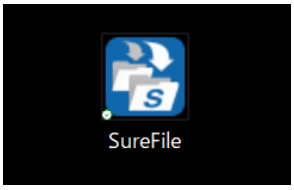
※本ソフトをお使いいただくためには、別途、株式会社ストランザ製「Apotool & Box」が必要になります。また、「SureFile for Apotool」と「Apotool & Box」を連携させるためには設定作業が必要となります。

※「Apotool & Box」に関するご質問およびシステム連携に関するご質問は、株式会社ストランザへお問い合わせください。

- 「Apotool & Box」は株式会社ストランザの商標です。
- Microsoft、Windows、Windows 11 は米国 Microsoft® Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- SD ロゴ、SDHC ロゴ、および SDXC ロゴは、SD-3C, LLC の登録商標です。
- USB、USB Type-C は、USB Implementers Forum の登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本ソフトの起動方法

デスクトップ上のアイコンをダブルクリックします。
（スタートメニューから、「すべてのアプリ」→「SHOFU」→「SureFile for Apotool」を選択することでも起動できます。）

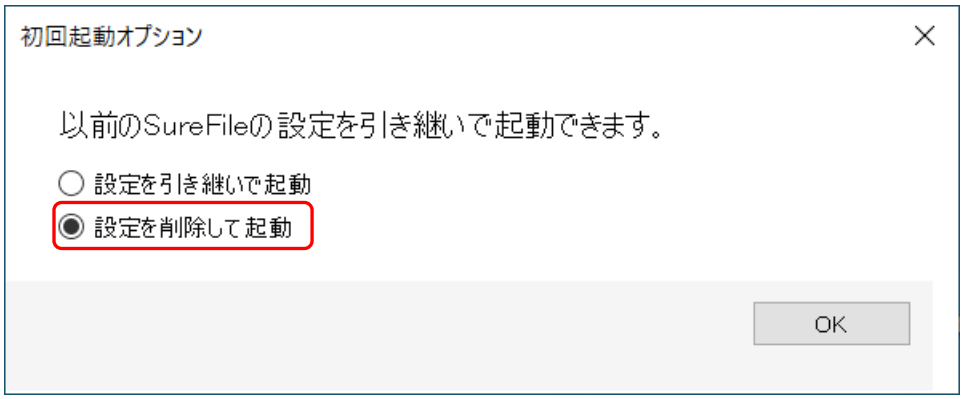


タスクトレイに以下のアイコンが表示されていることを確認します。



初回起動時のオプションについて

インストール直後の初回起動時に下記画面が表示されます。
標準版など、他の種類の SureFile からの入れ替えの場合は必ず「設定を削除して起動」を選択してください。



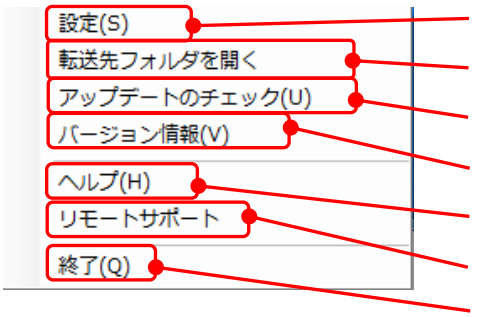
参考

- 次回以降は自動的に起動するように設定されています。
- 設定から、自動的に起動しないように変更することもできます。

使用方法

ここでは本ソフトウェアの機能について説明します。

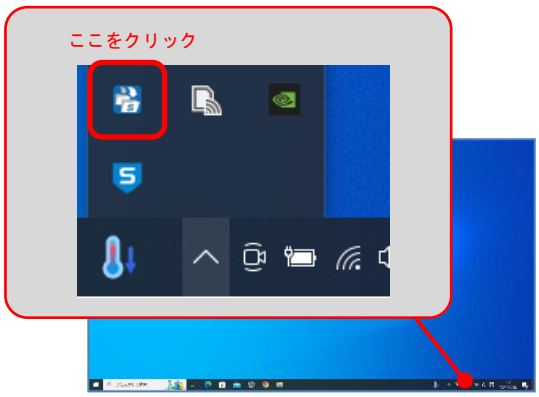
メニュー画面



- 設定画面が開きます
- 設定されている転送先フォルダを開きます
- インストールされているアプリが最新版か確認します
- アプリケーションのバージョン情報を表示します
- アプリケーションのマニュアルを表示します（本マニュアル）
- ブラウザを起動し、リモートサポートページへ接続します
- アプリケーションを終了します

メニューの表示方法

タスクトレイのアイコンを右クリックするとメニュー画面が表示されます。

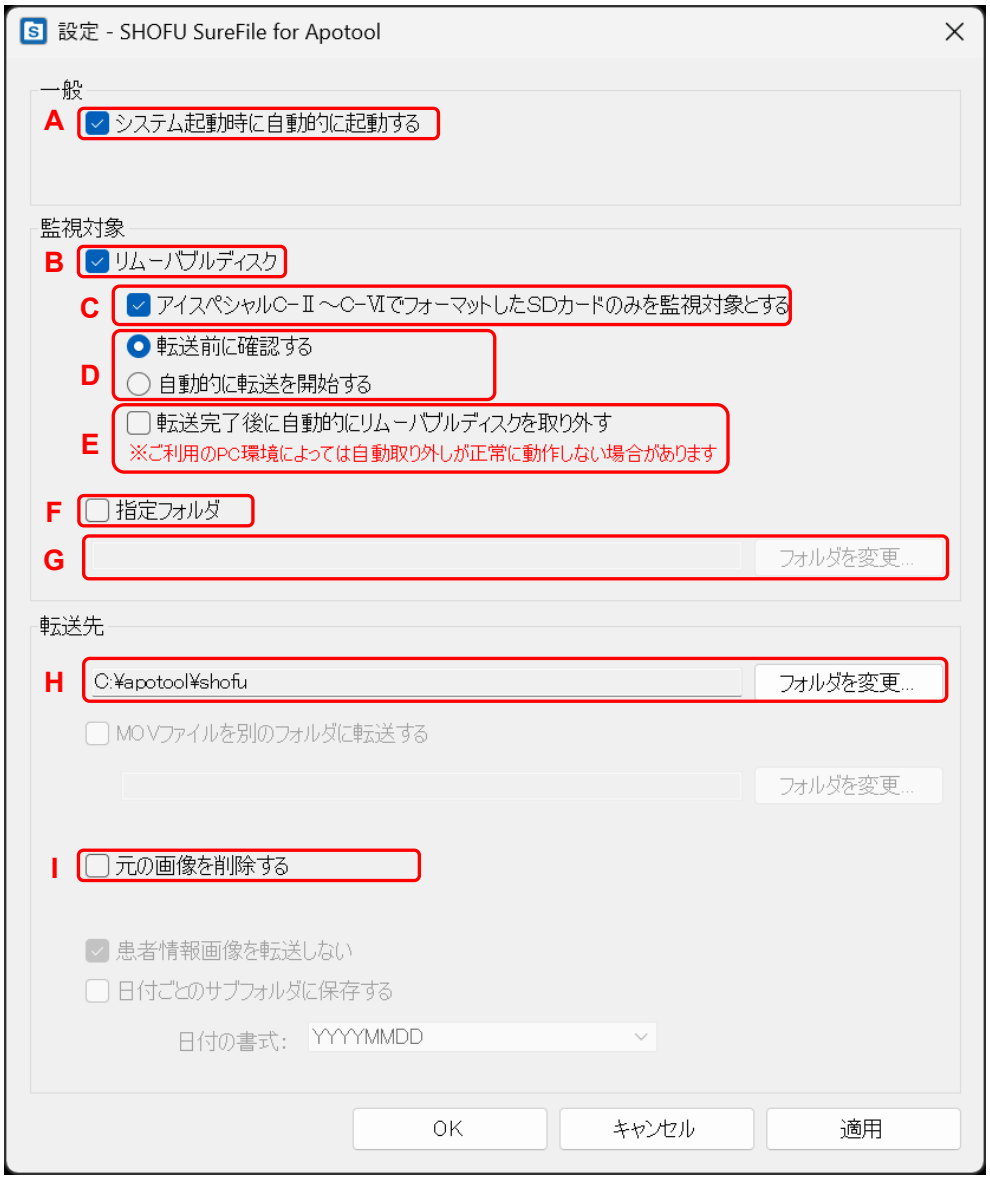


設定

本ソフトの基本設定及び画像の振り分け条件の設定を行います。

各機能を有効にするにはチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけます。

【 設定画面 】



一般		
A	パソコン起動時に本ソフトも自動的に起動します。	
監視対象		
B	SD カードから画像を転送する場合はチェックします。	
	C	アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでフォーマットした SD カードのみを監視対象にしたい場合にチェックします。 この機能を有効にしておくと、アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵ以外で使用している SD カードや USB メモリなどの他のリムーバブルディスクを挿入しても取り込みが開始されません。
	D	画像転送前に確認するか、確認せずに自動的に転送を開始するか選択します。
	E	転送完了後に自動的にリムーバブルディスクを取り外す/取り外さないを選択します。
F	指定フォルダを利用して画像を転送する場合はチェックします。	
	G	監視対象としたいフォルダを設定します。 ※指定フォルダ以下のすべてのフォルダが監視対象になります。
転送先		
H	静止画の転送先のフォルダを指定します。 ※振り分けられた画像が保存されるフォルダです。	
I	SD カード/指定フォルダ内に保存されていた画像を転送完了後、削除します。	

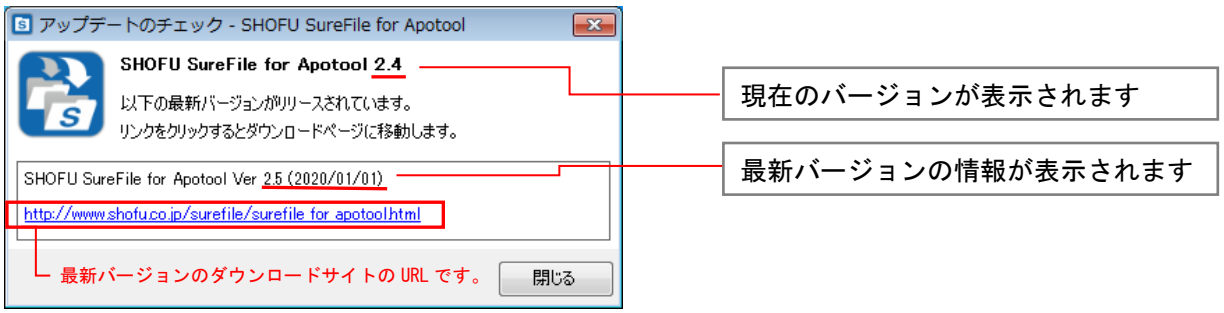
アップデートのチェック

現在ご使用中のソフトウェアが最新のバージョンであるかをインターネットに接続して確認を行います。

最新のバージョンがリリースされている場合は、表示された URL をクリックすることでダウンロードサイトに移動し、ソフトウェアをダウンロードすることができます。

最新のバージョンがリリースされている場合

下図のようなウィンドウが表示されます。



すでに最新のバージョンをお使いの場合

下図のように「お使いのソフトウェアは最新版です」というメッセージが表示されます。



注記

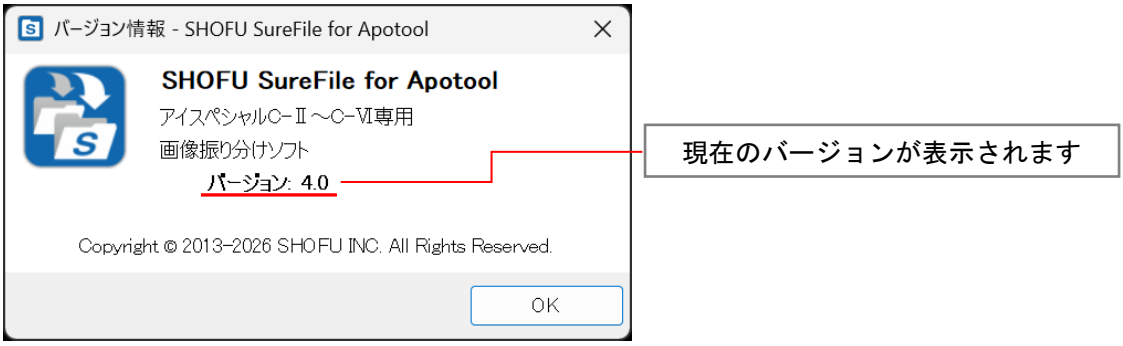
アップデートのチェックを行うには、パソコンがインターネットに接続されている必要があります。

インターネットに接続されていない場合、下図のようなメッセージが表示されます。



バージョン情報

現在インストールされているソフトウェアの情報を表示します。



リモートサポート

ブラウザを起動し、リモートサポートページへ接続します。



注記

- リモートサポート接続を行うためにはパソコンがインターネットに接続されている必要があります。
- 詳細はブラウザに表示された Web ページをご参照ください。

Apotool & Box との連携方法

※Apotool & Box の詳細な使用方法については、Apotool & Box のマニュアルを参照してください。また Apotool & Box の操作に関してご不明な点は株式会社ストランザにお問い合わせください。

1. 「SureFile for Apotool」を起動した状態にします。
   ※SureFile for Apotool は設定を変更する場合を除いて、とくに操作を行う必要はありません。
2. 「Apotool & Box」を起動します。
3. Apotool & Box で患者を選択し、患者情報を呼び出してください。
4. 患者詳細画面にある「QR コード」ボタンを押して患者 QR コードを表示させてください。



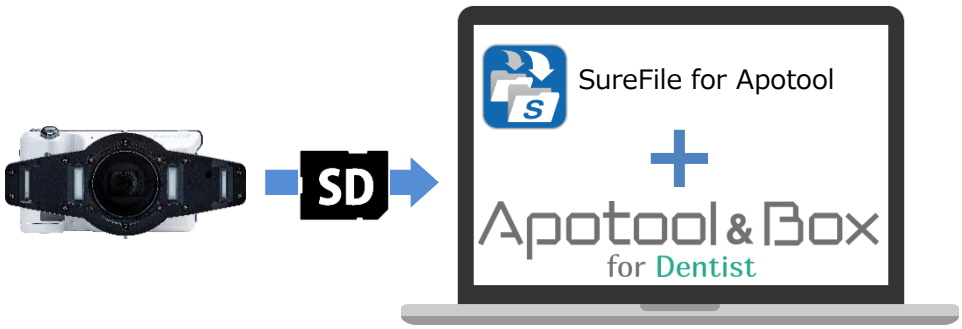
5. 表示された QR コードをアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでスキャンしてください。
   ※この操作は、患者様の口腔内を撮影する前に行ってください。
   ※スキャン方法の詳細は P.10 を参照してください。



6. 続けて、患者様の口腔内を撮影してください。



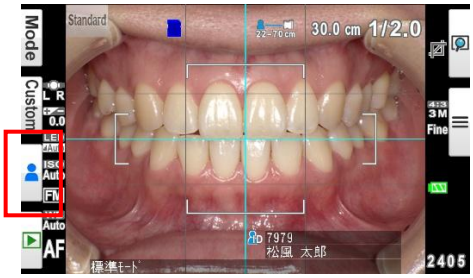
7. 撮影が終わったら、SD カードをパソコンに挿入してください。SureFile for Apotool にて Apotool & Box への転送が開始されます。



ＱＲコードのスキャンについて

■QR コードのスキャン方法ついて

1．撮影モード画面で識別情報キーをタッチしてください。



2．識別情報画面が出たら、「QR コードから入力」をタッチしてください。



3．白枠の少し内側に QR コードが収まるようカメラを前後左右に動かして調節し、シャッターを半押ししてください。



ポイント
- 真上から撮影する。
- 白枠の少し内側に収まるようにする。
- ブレないようにしっかり構える。

Q＆A

Q１. SureFile（標準版）と SureFile for Apotool の同時使用はできますか？

A１. できません。SureFile for Apotool をお使いいただくには、SureFile（標準版）をアンインストールする必要があります。

Q２. SureFile（標準版）ですでに取り込んだ画像がパソコン内にある場合、アンインストールするとどうなりますか？

A２. SureFile（標準版）をアンインストールしても画像はパソコン内に残ります。

Q３. SureFile（標準版）ですでに取り込んだ画像を Apotool & Box に登録するにはどうしたらいいですか？

A３. Apotool & Box の標準機能を使って、手動で取り込んでください。

Q４. QR コードをスキャンせずに撮影した画像を Apotool & Box に取り込むにはどうしたらいいですか？

A４. Apotool & Box の標準機能を使って、手動で取り込んでください。

Q５. SD カードからパソコンへの転送は一患者ごとに行う必要がありますか？それとも複数の患者をまとめて転送することが可能ですか？

A５. 撮影前に正しく患者ごとの QR コードのスキャンを行えば複数患者の一括転送は可能です。

Q６. 撮影後にパソコンに SD カードを挿入しても自動的に転送されない。

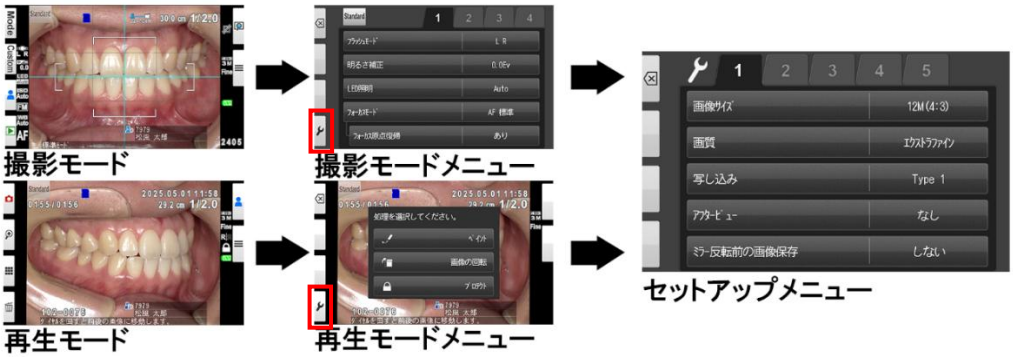
A６. SD カードをご使用前にアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでフォーマットされていることを確認してください。

※SureFile for Apotool ではアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでフォーマットした SD カードのみを転送する仕様です。

参考情報

■アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵで SD カードをフォーマットする方法

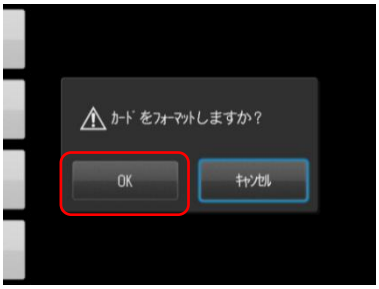
1．撮影モードまたは再生モードから（MENU キー）を押し、さらに（セットアップキー）を押します。



2．タブ５を選択し、その後「SD カードのフォーマット」を選択します。



3．「カードをフォーマットしますか？」というメッセージが表示されたら「OK」を選択します。



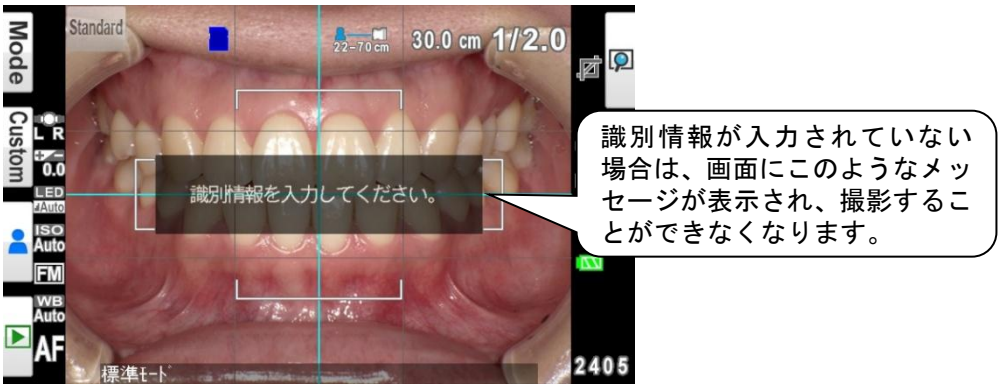
4．SD カードのフォーマットが完全に終了したことを確認してから、SD カードを取り出してください。

注記

SD カードをフォーマットすることで、SD カード内の画像・動画データはすべて消去されます。必要に応じてフォーマットを行う前にパソコンなどへデータをバックアップしてください。

■アイスペシャル C-Ⅳ/C-Ⅴ/C-Ⅵで識別情報の入力を必須化する方法

アイスペシャル C-Ⅳから識別情報を入力しなければ撮影ができないように機能変更することが可能です。
この機能をお使いいただくことで、識別情報の入力忘れを防止することができます。



識別情報入力必須化 ON のとき

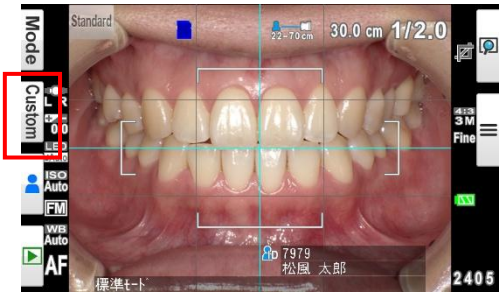
[機能変更の方法]

機能変更は以下の QR コードを使用します。

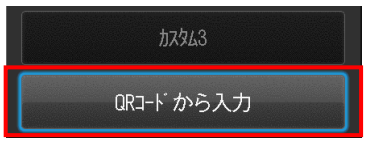
【識別情報入力必須化 ON 用】　　【識別情報入力必須化 OFF 用】

[QR コードのスキャン方法]

1. 撮影モード画面でカスタムキーをタッチしてください。



2. カスタムモード画面が出たら、[QR コードから入力]をタッチしてください。



3．白枠の少し内側に QR コードが収まるようカメラを前後左右に動かして調節し、シャッターを半押ししてください。



4．下記の画面が表示されたら、「OK」をタッチしてください。



注記

- アイスペシャル C-Ⅱ/C-Ⅲでは本機能をお使いいただくことはできません。
- 識別情報メニュー内にある[QR コードから入力]からはスキャンできません。
- 元の状態に戻すためには、識別情報入力必須化 OFF 用 QR コードをスキャンしてください。

仕様

アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵ専用　画像振り分けソフト（Apotool & Box 専用）

・動作環境

対応 OS

Microsoft　Windows11

注記

本ソフトウェアはアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵ以外で撮影された画像ではご利用いただけません。

噛む、笑う、生きる、を支える。
株式会社 松風
〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11
お客様サポート窓口 TEL:075-778-5482
受付時間 8:30～12:00　12:45～17:00 (土日祝除く)